

令和6年度平塚市母子保健事業推進連絡会会議次第

日 時 令和6年11月7日(木)
午後1時30分から午後3時まで
会 場 平塚市保健センター2階健康学習室

1 開会

2 議題

(1) 令和5年度母子保健事業実施報告について

資料1-1~4

(2) 令和6年度実施事業等について

ア こども家庭センター

資料2-1

イ 男性の育児参加推進等にかかる事業

資料2-2

ウ ひらつか健康・食育プラン21

資料2-3

(3) その他

3 閉会

以 上

平塚市母子保健事業推進連絡会構成員名簿

氏名	所属	役職
中村 千里	一般社団法人 平塚市医師会	副会長
小清水 勉	一般社団法人 平塚市医師会	産婦人科部会員
鈴木 基	一般社団法人 平塚歯科医師会	公衆衛生担当理事
望月 真里子	平塚保健福祉事務所	保健福祉課長

任期 自 令和6年8月1日 至 令和8年7月31日

母子保健事業実施状況

資料1-1

※令和3年度「中止」は新型コロナウイルス感染症予防及びワクチン接種業務のため

妊産婦		事業名	回数	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
母子手帳交付		交付数		1,676	1,540	1,454	1,303	1,359
		日本語	随時	1,633	1,508	1,410	1,258	1,310
		外国語		43	32	44	45	49
妊婦健診		妊婦健診(実人数)	随時	1,755	1,601	1,522	1,411	1,479
		(延人数)		19,330	17,601	16,993	15,620	16,282
		妊婦歯科健康診査		363	328	349	345	380
教室関係	母教室 母親 父親	(参加延べ人数)	3日間コース ↓ R元～ 2日間コース	(470)	(5回中止)290	中止※	(295)	(561)
		母親の人数		261	154		156	294
		父親の人数		206	136		138	266
		その他(祖父母)		3	0		1	1
		Hello Baby 育児体験		18	44	68	44	8
産婦健診	産婦健診(受診者数)					725	1,251	
	(フォロワー者数)					124	119	
産後ケア事業	産後ルーム ママはぐ	年22回 ↓ R4～年12回	延250組	延68組	延43組	延121組	延132組	
	産後メンタル相談	月1回	34	(1回中止) 32	50	41	35	
	産前・産後ヘルパー派遣事業		8	27	44	61	46	

乳幼児		事業名	回数	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
相談事業	7か月児相談	来所人数	月3回	850	538	131	484	454
		栄養相談あり	↓ H30～	373	208	60	(中止)事後フォロー-50	115
		ブックスタートあり	月2回	597	434	83	R4～ブックスタートとの同時開催なし	
	育児相談	来所人数	月3回 ↓ R2～ 月2回	1,382	347	82	436	505
		計測のみ		719	0	0	86	150
		生活相談		213	182	29	209	205
		歯科相談		225	146	29	130	136
		栄養相談		324	146	33	195	191
		助産師相談		136	88	18	61	65
	電話相談		随時	3,787	4,343	2,479	5,379	2,225
インターネット離乳食相談 ⇒オンライン育児相談(R4～)			37	31	24	7	3	
離乳食教室	5.6か月児参加人数(母親)	月1回	239	(4回中止)117	131	137	165	
			(父親)	23	12	15	2	14
			(その他)	8	3	0	0	2
	7.8か月児参加人数(母親)	月1回 ↓ R4～年8回	173	(4回中止)88	(4回試食無)85	124	114	
			(父親)	12	5	4	2	12
			(その他)	5	0	0	0	1
	9か月～1歳6か月児(母親)	月1回 ↓ R元～年8回 ↓ R5～年6回	144	(3回中止)74	(2回試食無)62	(※幼児食と統合)72	87	
			参加人数(父親)	10	2	1	0	3
			(その他)	3	1	0	0	2

妊産婦	事業名	回数	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
教室関係	ダイジェスト参加人数(母親)	年6回	42	(2回中止)14	(6回中止)0	(中止)0	(中止)0	
	(父親)		23	9	0	0	0	
	(その他)		1	0	0	0	0	
	幼児食教室	年4回	75	(1回中止)43	(2回中止、1回試食無)24	離乳食9か月～教室と統合	離乳食9か月～教室と統合	
	歯っぴいはみがき教室	はみがき準備期 (母親)	年6回	144	(6回中止)69	(1回中止)109	118	102
		(父親)		28	6	6	10	7
		(その他)		4	1	1	2	4
		イヤイヤ克服期 (母親)	年6回	61	(2回中止)35	(3回中止)20	52	47
		(父親)		22	5	1	5	2
	(その他)	3					2	
ステップアップ (母親)	年4回	43	(1回中止)28	(2回中止)16	16	R5年度より イヤイヤ克服編と統合		
(父親)		11	3		1			
(その他)		2		1	1			
貧血予防教室	月1回	270	131	142	141	181		
祖父母教室	リーフレット配布数 (令和元年度まで母親父親教室と祖父母教室を同時開催)	データによるリーフレット配布(R3～)	85	中止	1,454	1,303	1,319	
	栄養関係(保育園での実施)	依頼(部数) 実施園数	580 2	669 6	382 (テキスト配布のみ)4	1,256 (テキスト配布のみ)13	725 (テキスト配布のみ)9	
低出生体重児と保護者のつどい	年6回	※年5回 60	※年3回 38	※年2回 18	54	86		

	事業名	回数	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
訪問事業	妊婦訪問	随時	23	18	23	29	23
			(延38)	(延26)	(延43)	(延53)	(延35)
	産婦訪問		956	889	762	823	838
			(延1,127)	(延988)	(延869)	(延930)	(延949)
	新生児訪問		66	60	28	38	40
			(延73)	(延66)	(延31)	(延38)	(延46)
	未熟児訪問		172	166	148	134	111
			(延198)	(延200)	(延193)	(延156)	(延144)
	乳児訪問		853	778	663	1,271	1,240
			(延1,023)	(延888)	(延764)	(延1,352)	(延1,330)
幼児訪問	186	190	161	258	165		
	(延337)	(延328)	(延282)	(延350)	(延235)		
その他訪問	35	63	37	107	89		
	(延52)	(延101)	(延98)	(延154)	(延130)		
養育支援家庭訪問事業		6件	6件	5件	5件	1件	

妊産婦	事業名	回数	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
子どもの生活習慣病予防対策事業	対策委員会	回数	年2回 (内1回書面開催)	年2回 (書面開催)	年2回 (書面開催)	年2回 (書面開催)	年2回
	5歳児肥満度調査	回数	年1回	年1回	中止※	年1回	年1回
	子どもの生活習慣病予防相談 (幼児)	回数 参加者数	年1回 6組	年1回 4組	中止※	年1回 3組	年1回 5組
	幼稚園保育園巡回教室	依頼件数 園児 保護者	39園 (延1,633人) (延220人)	23園 (延954人) (テキスト配布 899部)	中止(テキスト配布のみ) (テキスト配布 1,127部)	31園 (延941人) (テキスト配布 1,020部)	32園 (延896人) (テキスト配布 1,672部)
	5歳児実態調査	隔年1回	年1回		年1回		年1回
	関係者研修会	隔年1回 参加者数		年1回 オンデマンド配信		年1回(講義式) 12人 アーカイブ配信 (R4.11.15~12.31)117 回再生	
出永 期久 事歯 業萌	幼稚園保育園巡回教室 (R元年度~人員体制の変更により、 縮小して実施)	実施件数 参加者数	19園 581人	18園 454人	中止※	25園 621人	22園 505人
思春期事業	思春期連絡会議		0(コロナで中止)	0(コロナで中止)	中止※	年1回	年1回
	学校等での事業		高校1校(2年) 中学校4校 養護学校1校 889人	中学校6校 664人	中学校 10校 養護学校 1校 1,228人	中学校 11校 養護学校 2学 年 1,367人	中学校 14校 養護学校 2学 年 1,696人
地域依頼の健康教育など	合計依頼件数	依頼件数 参加者数	53 (延1,344人)	9 (延101人)	5 (延89人)	26 (延552人)	35 (延972人)
	公民館依頼	依頼件数 参加者数	2 (延57)	0 (延)	0 (延)	0 (延)	0 (延)
	地区社協、児童委員依頼	依頼件数 参加者数	35 (延833)	5 (延61)	3 (延65)	23 (延501)	31 (延863)
	その他	依頼件数 参加者数	16 (延454)	4 (延40)	2 (延24)	3 (延51)	4 (延109)
聴覚 新生児 検査	新生児聴覚検査(実施数) (リファア数)					1300 22	1,330 31
	健診フ ォロ ー事 業	乳幼児ケア 年12回	受診者数 経過観察 要治療・ 精検	12 (34) (2)	45 (29) (1)	56 (36) 0	67 (47) 2
1歳6か月児健診フォロー教室		年48回	1,082(51回/年)	501(33回/年)	205(12回/年)	1069(48回/年)	1114(48回/年)
3歳児健診フォロー教室			260(13回/年)				
視聴覚検診(視覚) 対象者 (精検数)		月1回	504 (64)	589 (93)	473 (131)	478 (123)	615 (108)
視聴覚検診(聴覚) 対象者 (精検数)		月1回	371 (24)	363 (22)	286 (24)	248 (19)	377 (32)
屈折検査 実施者 (精検数)						1,213 135	1,512 156

こんにちは赤ちゃん訪問(R5年度集計結果)

	対象者	訪問数	訪問率
H25年度	1719	1610	93.7%
H26年度	1641	1531	93.3%
H27年度	1642	1570	95.6%
H28年度	1610	1504	93.4%
H29年度	1595	1506	94.4%
H30年度	1659	1594	96.1%
R元年度	1458	1389	95.3%
R2年度	1415	1349	95.3%
R3年度	1325	1176	88.8%
R4年度	1393	1361	97.8%
R5年度	1346	1321	98.1%

	未訪問者数	理由						
		拒否	不在	転出	調整中	市外滞在・ 長期里帰り	保護	死亡
H27年度	98	42	20	22	1	13		
H28年度	58	15	13	16	0	14		
H29年度	100	23	24	20	2	31		
H30年度	63	14	17	16	0	16		
R元年度	69	7	13	20	13	16		
R2年度	67	7	6	22	3	29		
R3年度	149	23	18	19	72	17		
R4年度	31	0	6	17	2	1	3	2
R5年度	25	0	2	11	10	0	2	0

拒否の理由(複数回答可)	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
二人目以降なので不要	7	0	0	3	2	0	0
必要性を感じない	1	2	1	0	1	0	0
体調不良	0	0	1	0	1	0	0
母助産師	0	0	0	0	0	0	0
育児相談利用	1	0	0	0	0	0	0
忙しい	6	3	2	0	5	0	0
保健センターの関わり拒否	0	1	0	0	1	0	0
4か月児健診が近い	0	0	0	0	2	0	0
家に入れたくない	0	3	2	3	5	0	0
仕事のため		3	2	0	2	0	0
のんびりしたい		1	0	1	0	0	0
保育園入園		1	1	0	0	0	0
義父母との関係性が悪いため(同居)					2	0	0
国外へ転出予定のため					1	0	0
手術前のため					1	0	0
不明	8	0	0	0	0	0	0

こんにちは訪問未訪問者のその後の把握状況(R5年)

追跡者(未訪問者のうち転出者を除いた人数)	4か月児健診受診状況			
	受診済	未受診		4か月児健診前に転出
		把握	未把握	
14	6	6	0	2

乳幼児健診結果(令和元年度～令和5年度)

資料 1-3

1 健診状況(医科)

【表1-1】

	4か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
R元年度	1,601	1,494	93.3%	1,269	84.9%
R2年度	1,560	1,495	95.8%	1,090	72.9%
R3年度	1,437	1,363	94.9%	1,139	83.6%
R4年度	1,376	1,345	97.7%	1,157	86.0%
R5年度	1,341	1,282	95.6%	1,098	85.6%

【表1-2】

	8～10か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
R元年度	1,636	1,435	87.7%	1,213	84.5%
R2年度	1,618	1,549	95.7%	1,204	77.7%
R3年度	1,455	1,417	97.4%	1,186	83.7%
R4年度	1,408	1,394	99.0%	1,196	85.8%
R5年度	1,395	1,316	94.3%	1,137	86.4%

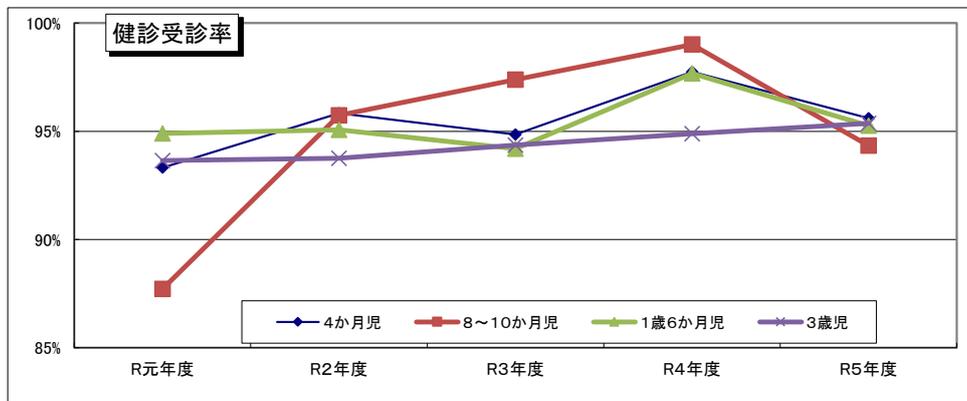
【表1-3】

	1歳6か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
R元年度	1,646	1,562	94.9%	1,465	93.8%
R2年度	1,724	1,639	95.1%	1,448	88.3%
R3年度	1,636	1,541	94.2%	1,239	80.4%
R4年度	1,503	1,468	97.7%	1,185	80.7%
R5年度	1,455	1,386	95.3%	1,157	83.5%

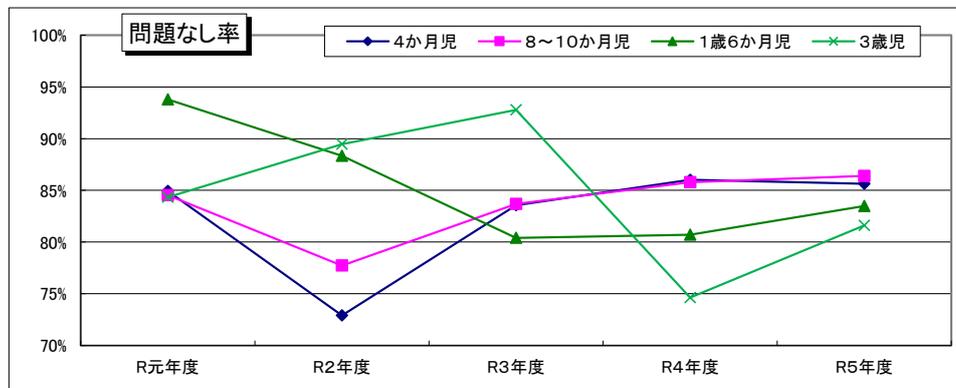
【表1-4】

	3歳児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
R元年度	1,842	1,725	93.6%	1,455	84.3%
R2年度	1,872	1,755	93.8%	1,570	89.5%
R3年度	1,702	1,606	94.4%	1,490	92.8%
R4年度	1,741	1,652	94.9%	1,233	74.6%
R5年度	1,597	1,523	95.4%	1,243	81.6%

【図1】



【図2】



4か月児健診所見及び相談状況

【表2-1】

4か月児	身体面問題					保育		栄養	
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察
R元年度	164	37	0	55	139	278	24	13	0
R2年度	147	56	0	71	131	309	23	25	0
R3年度	126	56	0	58	110	122	18	15	0
R4年度	129	69	0	38	119	104	10	5	0
R5年度	107	44	0	44	96	145	26	12	0

【表2-2】

4か月児	発達	発育	眼科	耳鼻科	胸部	整外科	皮膚	泌尿器
R元年度	35	55	0	0	24	24	207	15
R2年度	46	44	2	0	56	17	234	13
R3年度	51	49	4	4	12	10	162	15
R4年度	46	41	3	7	9	13	170	5
R5年度	36	38	4	6	8	14	147	10

8～10か月児健診所見及び相談状況

【表3-1】

8～10か月児	身体面問題					保育		栄養	
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察
R元年度	162	65	0	40	117	182	11	66	0
R2年度	107	79	0	56	103	171	11	82	0
R3年度	117	75	0	54	102	115	12	56	1
R4年度	59	97	0	44	81	57	13	39	0
R5年度	62	75	0	42	62	100	29	40	0

【表3-2】

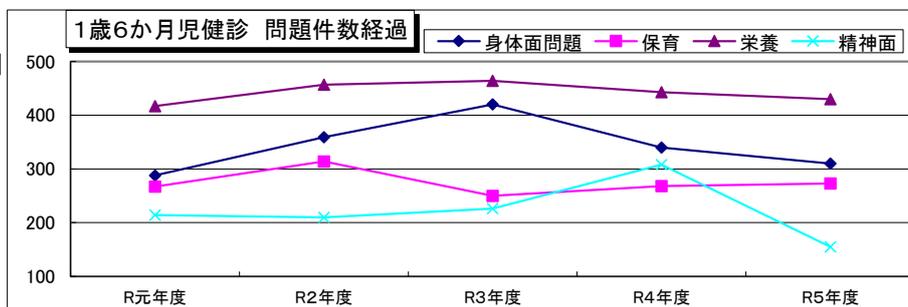
8～10か月児	発達	発育	眼科	耳鼻科	胸部	整外科	皮膚	泌尿器
R元年度	103	79	8	8	23	8	118	24
R2年度	97	63	18	6	15	6	131	23
R3年度	95	74	12	4	16	7	92	21
R4年度	61	58	7	9	8	4	80	20
R5年度	65	59	13	3	7	1	69	19

1歳6か月児健診所見及び相談状況

【表4-1】

1歳6 か月児	身体面問題					保育		栄養		精神面		
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察	要指導	要観察	要精検
R元年度	193	11	9	1	74	129	138	416	1	53	158	3
R2年度	225	6	6	2	120	172	142	452	5	37	173	0
R3年度	259	9	13	10	129	89	223	440	2	74	152	0
R4年度	182	19	18	12	109	110	194	418	2	153	155	0
R5年度	189	16	21	1	83	152	173	382	2	47	108	0

【図3】



【表4-2】

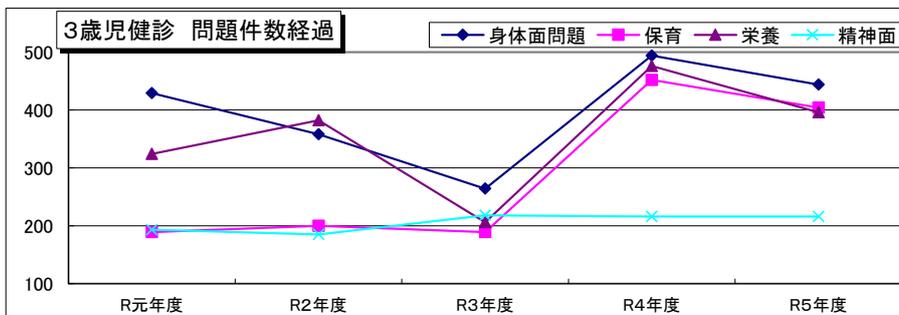
1歳6か月児	神経 発達	肥満	低身長	他発育	眼科	耳鼻科	胸部	整形 外科	アトピー	他皮膚	尿検・腎
R元年度	28	22	13	22	13	8	10	6	16	89	51
R2年度	25	20	16	19	16	7	15	11	12	104	70
R3年度	40	23	16	21	17	5	11	8	13	122	85
R4年度	28	17	25	25	21	8	9	14	17	75	60
R5年度	23	11	27	30	21	6	15	17	10	79	39

3歳児健診所見及び相談状況

【表5-1】

3歳児	身体面問題					保育		栄養		精神面		
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察	要指導	要観察	要精検
R元年度	229	53	16	1	130	141	48	295	29	55	138	0
R2年度	188	56	21	0	93	145	55	356	26	62	123	0
R3年度	161	34	22	1	46	86	51	319	16	60	158	0
R4年度	186	58	135	16	99	144	82	323	24	71	145	0
R5年度	162	61	134	4	83	122	53	340	27	59	155	2

【図4】



【表5-2】

3歳児	神経 発達	肥満	低身長	他発育	眼科	耳鼻科	胸部	整形 外科	アトピー	他皮膚	尿検・腎
R元年度	0	93	25	17	19	8	10	5	27	63	79
R2年度	4	84	29	17	14	1	7	3	32	46	50
R3年度	2	89	19	15	10	3	10	6	7	38	27
R4年度	6	85	36	22	155	7	14	12	21	40	60
R5年度	0	76	30	10	132	9	10	7	18	37	44

2 歯科健診

【表1-1】

1歳6か月児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ハイリスク児率
R元年度	17	1.09	0.03	11.9%
R2年度	20	1.22	0.03	12.3%
R3年度	13	0.84	0.03	15.8%
R4年度	16	1.09	0.03	16.1%
R5年度	7	0.51	0.01	21.7%

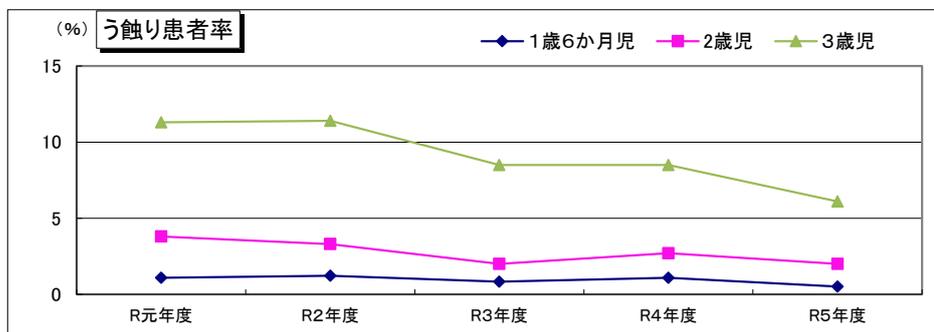
【表1-2】

3歳児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ハイリスク児率
R元年度	195	11.3	0.38	15.5%
R2年度	200	11.4	0.33	17.0%
R3年度	137	8.5	0.26	14.6%
R4年度	141	8.5	0.25	14.6%
R5年度	93	6.1	0.18	12.7%

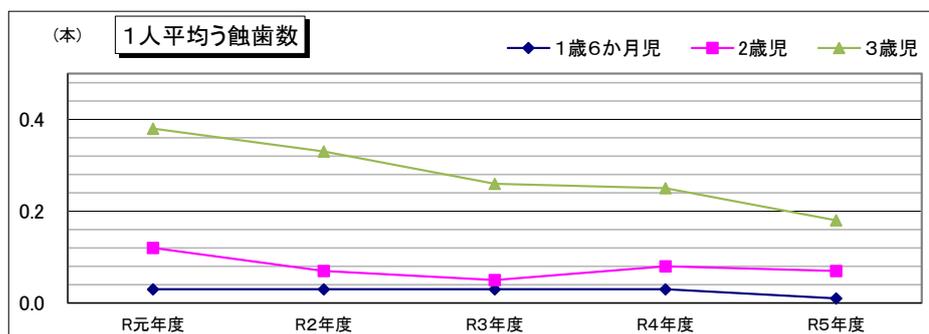
【表1-3】

2歳児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ハイリスク児率	フッ素塗布(率)	対象者数	受診者数	受診率
R元年度	34	3.8	0.12	13.1%	97.2%	1820	891	49.0%
R2年度	24	3.3	0.07	14.1%	97.7%	1675	738	44.1%
R3年度	16	2	0.05	13.1%	97.8%	1712	812	47.4%
R4年度	20	2.7	0.08	19.5%	98.2%	1574	739	47.0%
R5年度	13	2	0.07	17.4%	98.5%	1532	651	42.5%

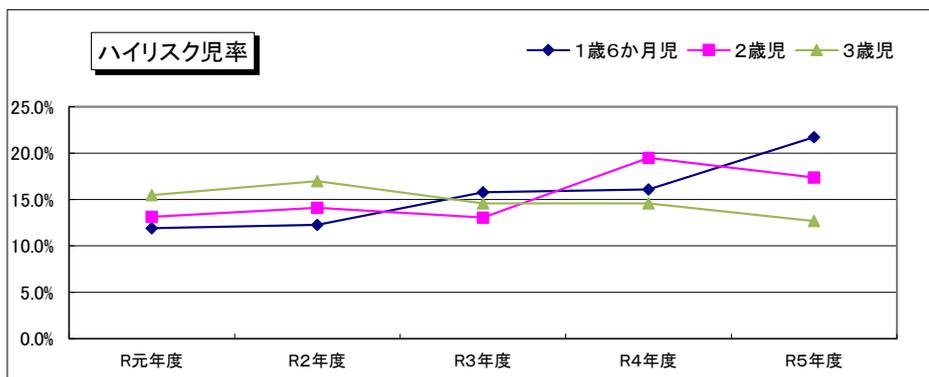
【図1】



【図2】



【図3】



【表2-1】

1歳6か月児	う蝕の型別分類								軟組織疾患			その他の要指導	
	う蝕のない者			う蝕のある者					L型	S型	不詳	歯列咬合	その他
	O1型	O2型	不詳	A型	B型	C1型	C2型	不詳					
R元年度	1436	109	0	17	0	0	0	0	1	1	0	83	67
R2年度	1519	100	0	20	0	0	0	0	3	0	0	84	82
R3年度	1422	106	0	10	1	1	1	0	3	0	0	74	70
R4年度	1365	87	0	13	1	1	1	0	2	0	0	78	63
R5年度	1307	72	0	7	0	0	0	0	3	0	0	57	62

【表2-2】

2歳児	う蝕の型別分類					軟組織疾患			指しゃぶり	歯列咬合	その他
	A型	B型	C1型	C2型	不詳	L型	S型	不詳			
R元年度	28	5	0	1	0	1	0	0	223	63	55
R2年度	17	6	0	1	0	1	0	0	172	67	35
R3年度	13	3	0	0	0	1	0	0	185	78	40
R4年度	15	5	0	0	0	1	0	0	191	44	37
R5年度	13	0	0	0	0	1	0	0	169	45	32

【表2-3】

3歳児	う蝕の型別分類					不正咬合					軟組織疾患	
	A型	B型	C1型	C2型	D型	a	b	c	d	e	L型	S型
R元年度	143	45	1	6	32	77	27	18	22	0	8	0
R2年度	149	46	1	4	34	80	18	29	18	0	7	0
R3年度	97	35	3	2	14	96	30	19	22	3	17	2
R4年度	109	28	1	3	19	95	21	22	24	2	4	0
R5年度	74	15	0	4	11	76	33	22	34	1	6	1

1. 6/3歳 歯科相談件数

	1歳6か月児	3歳児
R元年度	525	296
R2年度	499	275
R3年度	569	233
R4年度	571	261
R5年度	450	181

2歳児歯科健診時における生活相談及び栄養相談

	生活相談	栄養相談
R元年度	192	236
R2年度	148	204
R3年度	58	213
R4年度	R4～配置なし	211
R5年度	配置なし	255

3 予防接種(各健診での問診からの接種状況確認)

(接種人数/健診受診者 %)

1歳6か月児	四種混合				MR	麻疹	風疹	日本脳炎			BCG	水痘	
	1回目	2回目	3回目	追加				1回目	2回目	追加		1回目	2回目
R元年度	99.3%	99.2%	98.9%	61.8%	93.1%	2.7%	1.0%	1.9%	1.7%	0.2%	99.0%	90.5%	48.8%
R2年度	99.5%	99.3%	99.1%	71.0%	94.8%	2.7%	0.9%	2.0%	1.5%	0.3%	99.1%	94.4%	59.7%
R3年度	99.5%	99.4%	98.9%	68.5%	94.4%	1.8%	0.7%	0.9%	0.9%	0.0%	99.3%	93.8%	47.0%
R4年度	99.5%	99.5%	99.3%	63.0%	94.2%	1.2%	0.4%	0.8%	0.6%	0.0%	99.2%	93.2%	37.7%
R5年度	98.6%	98.3%	97.7%	58.8%	94.9%	1.4%	0.6%	1.3%	1.1%	0.0%	98.2%	91.5%	36.3%

1歳6か月児	ヒブ				肺炎球菌				B型肝炎		
	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	追加
R元年度	99.5%	99.4%	99.2%	90.8%	99.5%	99.4%	98.6%	91.9%	98.3%	98.1%	96.7%
R2年度	99.6%	99.5%	99.3%	92.9%	99.5%	99.5%	99.3%	93.7%	98.8%	98.8%	98.0%
R3年度	99.5%	99.2%	99.2%	93.1%	99.5%	99.4%	99.1%	93.8%	99.0%	98.9%	97.7%
R4年度	99.6%	99.5%	99.4%	92.4%	99.5%	99.5%	99.3%	92.9%	98.9%	98.8%	98.4%
R5年度	99.0%	98.6%	98.3%	91.4%	99.0%	98.6%	98.3%	92.1%	98.6%	98.1%	96.6%

3歳児	四種混合				MR	麻疹	風疹	日本脳炎			BCG	水痘	
	1回目	2回目	3回目	追加				1回目	2回目	追加		1回目	2回目
R元年度	98.6%	98.5%	98.4%	95.6%	93.0%	5.8%	1.4%	42.6%	23.9%	1.4%	98.8%	95.2%	90.9%
R2年度	98.6%	98.4%	98.5%	95.1%	93.6%	5.2%	1.5%	56.0%	38.7%	1.8%	98.6%	96.2%	91.9%
R3年度	99.4%	99.3%	99.2%	96.8%	96.8%	2.1%	0.9%	55.0%	34.4%	1.2%	99.2%	96.9%	91.9%
R4年度	99.5%	99.3%	99.1%	96.2%	97.7%	2.5%	0.5%	46.5%	25.5%	1.4%	99.0%	97.4%	92.8%
R5年度	98.7%	98.7%	98.4%	94.4%	95.8%	3.2%	2.0%	41.7%	22.6%	0.9%	99.2%	94.9%	87.0%

3歳児	ヒブ				肺炎球菌				B型肝炎		
	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	追加
R元年度	98.6%	98.4%	98.0%	97.6%	98.6%	98.6%	98.0%	97.9%	92.7%	92.8%	91.9%
R2年度	98.6%	98.2%	98.2%	97.3%	98.6%	98.3%	98.0%	97.6%	97.2%	97.0%	96.2%
R3年度	99.6%	99.6%	99.4%	98.1%	99.6%	99.6%	99.4%	98.1%	98.5%	98.4%	97.7%
R4年度	99.5%	99.2%	98.9%	97.5%	99.5%	99.3%	99.0%	97.8%	99.0%	98.7%	98.2%
R5年度	99.1%	99.0%	98.6%	97.8%	99.1%	99.1%	98.8%	97.6%	98.4%	98.2%	98.0%

乳幼児健康診査未受診者訪問結果

			4か月児健診								8～10か月児健診											
			元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
把握済	問題ない		60	63.8%	60	60.6%	37	56.9%	51	56.7%	42	63.6%	85	82.5%	91	65.9%	63	67.0%	65	66.3%	75	72.1%
		フォロー(本市事業の中で対応)	28	29.8%	37	37.4%	27	41.5%	31	34.4%	21	31.8%	12	11.7%	33	23.9%	25	26.6%	25	25.5%	20	19.2%
	問題あり	フォロー(保健福祉事務所で継続)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		フォロー(その他)	3	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	4.4%	1	1.5%	0	0.0%	1	0.7%	1	1.1%	2	2.0%	2	1.9%
状況把握できず 継続中	不在のため次回健診で確認		2	2.1%	0	0.0%	1	1.5%	2	2.2%	2	3.0%	2	1.9%	10	7.2%	5	5.3%	5	5.1%	7	6.7%
	不明のため次回健診で確認		1	1.1%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転居(住基で転居を確認)			0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	3	3.1%	2	1.4%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
合計			94	100.0%	99	100.0%	65	100.0%	90	100.0%	66	100.0%	103	100.1%	138	100.0%	94	100.0%	98	100.0%	104	100.0%

			1歳6か月児健診								3歳児健診											
			元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
受診勧奨後、健診を受診			19	16.8%	8	6.7%	18	13.5%	18	20.2%	41	48.2%	46	25.7%	53	23.6%	53	37.9%	43	26.7%	51	30.2%
把握済	問題ない		64	56.6%	70	58.3%	70	52.6%	55	61.8%	57	67.1%	133	74.3%	164	72.9%	104	74.3%	122	75.8%	129	76.3%
		フォロー(本市事業の中で対応)	36	31.9%	41	34.2%	45	33.8%	25	28.1%	13	15.3%	20	11.2%	41	18.2%	31	22.1%	26	16.1%	32	18.9%
	問題あり	フォロー(保健福祉事務所で継続)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.6%	0	0.0%	1	0.7%	2	1.2%	0	0.0%
		フォロー(その他)	1	0.9%	2	1.7%	2	1.5%	0	0.0%	3	3.5%	1	0.6%	0	0.0%	2	1.4%	2	1.2%	1	0.6%
状況把握できず 継続中	不在のため次回健診で確認		12	10.6%	6	5.0%	12	9.0%	5	5.6%	9	10.6%	20	11.2%	19	8.4%	0	0.0%	1	0.6%	4	2.4%
	不明のため次回健診で確認		0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	2.2%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.4%	0	0.0%	8	5.0%	0	0.0%
転居(住基で転居を確認)			0	0.0%	1	0.8%	3	2.3%	2	2.2%	2	2.4%	3	1.7%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%	3	1.8%
合計			113	100.0%	120	100.0%	133	100.0%	89	100.0%	85	100.0%	179	100.0%	225	100.0%	140	100.0%	161	100.0%	169	100.0%

* 未受診訪問で母児が確認できない場合は、こども家庭課に報告し、所属の有無、医療機関受診状況による確認を行っている。

こども家庭センターについて

【こども家庭センターについて】

- ・令和 6 年 4 月から「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の機能を維持した上ですべての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関としてこども家庭課と健康課母子保健担当において「こども家庭センター」を設置しました。
- ・こども家庭センター設置に伴い月 2 回こども家庭課とオンライン会議を開催し、新規に特定妊婦になったケースなどの情報共有や今後の支援方針について、ネウボラルームスタッフと地区担当保健師・助産師が参加し検討しています。
- ・ケース会議実施状況
5 月～9 月まで 9 回 検討ケース 36 ケース（うち特定妊婦 27 ケース）
- ・最近の傾向：妊娠に気がつかないままなど妊婦健康診査未受診で墜落分娩 4 件、若年妊娠（17 歳）3 件、性感染症罹患 3 件

【伴走型相談支援事業について】

- ・妊婦や特に 0 歳から 2 歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い一貫した支援をするため、妊娠届出時、妊娠 8 か月時アンケート、4 か月までのこんにちは赤ちゃん訪問等で出産・育児等の見通しを立てる面接を実施し、必要な支援につないでいます。

妊娠 8 か月時アンケートの実績

令和 5 年度 発送月：令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月まで

アンケート発送数	1 3 5 3 件
回答数（回答率）	1 2 3 5 件（9 1. 3 %）
フォロー件数（フォロー率）	3 7 2 件（3 0. 1 %）

【産後ケア事業について】

出産後「育児の協力者がいない」、「産後の疲れで体調が良くない」、「赤ちゃんのお世話の仕方が分からない」等の産婦が病院や助産所の空きベッドを活用し、宿泊（ショートステイ）や日帰り（デイサービス）、訪問（アウトリーチ）のケアを受け、体調の回復・育児の不安を解消するためのサービスです。

①対象

市内在住の産後 4 か月未満（36 週 6 日までに出産した方は修正月齢で 4 か月未満）の母子で、家族等からの支援が受けられない、出産後の体調不良や育児不安のある方

②サービスの内容

- ・お母さんへのケア（母体の健康状態のチェックや乳房ケア・心理的ケアなど）
- ・赤ちゃんへのケア（健康状態のチェックや体重測定など）
- ・授乳や育児方法の相談など

③事業開始 令和5年1月から（アウトリーチは令和6年1月から開始）

④利用料金（自己負担金）

ショートステイ（1泊2日）18,000円

（1泊増える毎に9,000円）

デイサービス（6時間）4,800円

デイサービス（3時間）3,000円

アウトリーチ（90分）2,700円

生活保護・市民税非課税世帯 減免（ショートステイ1,000円、デイサービス500円、
アウトリーチ0円）

⑤利用回数

7回まで（各サービスを合わせて最大7回分、アウトリーチは3回まで）

⑥受託事業者 令和6年4月現在

ショートステイ 9事業者

デイサービス 12事業者

アウトリーチ 6事業者

⑦ 委託料

	課税世帯	住民税非課税世帯・生活保護世帯
ショートステイ	21,000円	29,000円
デイサービス（6時間）	11,200円	15,500円
デイサービス（3時間）	7,000円	95,000円
アウトリーチ（90分）	6,300円	9,000円

⑧ 令和5年度の実績

申請者	利用者
138人	97人

利用内訳

ショートステイ	3時間デイサービス	6時間デイサービス	アウトリーチ
94回	149回	74回	23回

利用枚数

1枚	2枚	3枚	4枚	5枚	6枚	7枚
97人	76人	62人	48人	35人	23人	15人



産後パパ育休取得応援交付金

令和6年4月1日から

産後パパ育休取得応援交付金を支給します。

- ◆対象者◆ 平塚市の住民基本台帳に登録があり、産後パパ育休等
取得した男性従業員
- ◆条件◆ (1)子の出生後8週間以内に4週間(28日)以上の
育児休業等を取得
(2)原則、平塚市健康課が実施する母親父親教室(あかち
ゃん誕生準備編)に参加(初産婦)
※経産婦は平塚市作成のWeb講座受講でも可能
(3)「パパ育宣言(結果報告含む)」を提出

◆交付額◆ 10万円(現金またはスターライトマネー)

産後パパ育休取得応援交付金、母親父親教室については、詳細が決まり次第ホームページに掲載します。こちらの二次元コードを読み取り御確認ください。



産後パパ育休取得応援交付金



母親父親教室

(お問合せ) 平塚市健康課(保健センター)
電話 0463-55-2111



ひらつか健康・食育プラン 21 概要版

第 3 次平塚市健康増進計画・第 3 次平塚市食育推進計画

平塚市 令和 6 年（2024 年）3 月

1 計画策定の趣旨

社会の動向として、高齢化及び人口減少が進んでおり、令和 22 年（2040 年）ごろには、高齢人口がピークを迎える一方で、生産年齢人口の急激な減少が予測されています。また、疾病構造としては、主要な疾病は感染性疾患から非感染性疾患に移行し、生活習慣病の割合が増加しています。

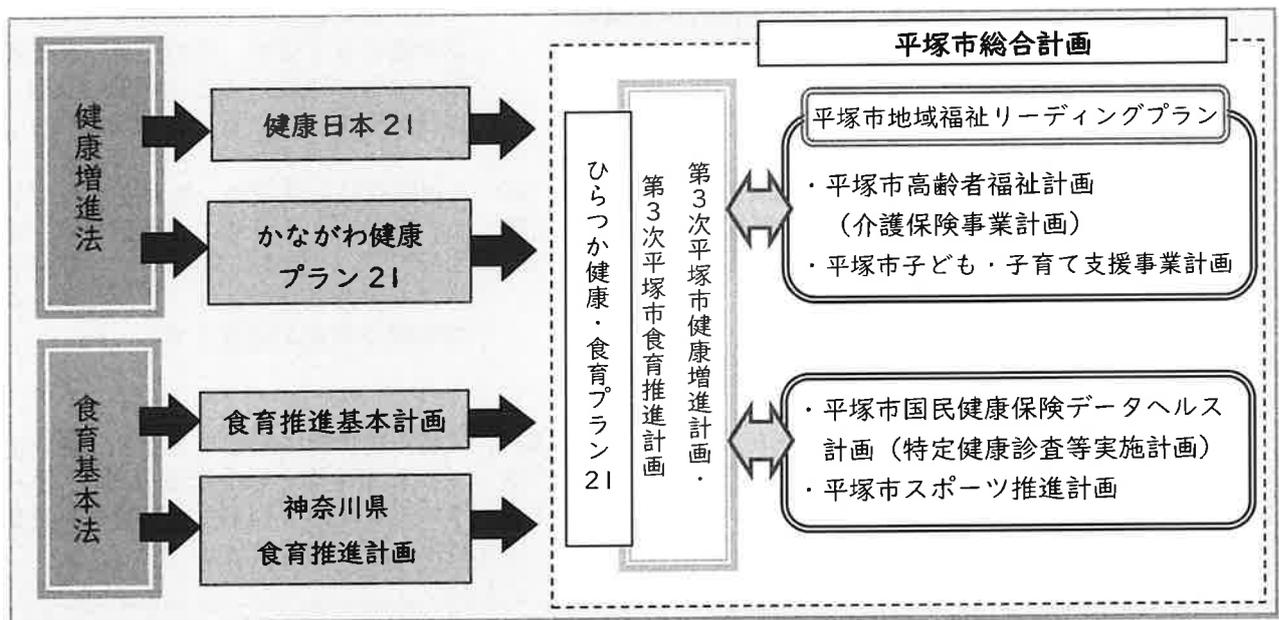
このような中で、社会の活力を維持・向上していくためにも、健康寿命の延伸を図っていくことが強く求められているため、本市の健康・食育を取り巻く現状、これまでの取組を踏まえ、「第 3 次平塚市健康増進計画」及び「第 3 次平塚市食育推進計画」を連動し、「ひらつか健康・食育プラン 21」として策定します。

2 改訂時期の短縮・計画期間

令和 6 年度からの国の「健康日本 21（第三次）」の開始に合わせ、「平塚市健康増進計画（第 2 期）」及び「第 2 次平塚市食育推進計画」の両計画期間を 1 年間短縮し、「第 3 次平塚市健康増進計画」及び「第 3 次平塚市食育推進計画」を令和 6 年度から令和 17 年度までの 12 年計画とします。

3 計画の位置付け

本計画は、「平塚市総合計画」を上位計画とし、関連計画と調整を図っています。



4 平塚市健康増進計画（第2期）と第2次平塚市食育推進計画からみる 主な現状と課題

「平塚市健康増進計画（第2期）」及び「第2次平塚市食育推進計画」の最終評価を踏まえ、目標未達成の項目について、引き続き取り組むことはもちろん、目標を達成した項目についても、良い状態を保つためにも、緩めることなく、引き続き取組を継続します。また、健（検）診・医療情報等のデータ分析から、本市の主要な健康課題である「脳血管疾患・心疾患」への対応をはじめ、市民アンケート調査結果や「健康日本21（第二次）」の最終評価等により、次の項目についても、新たな課題として取り組みます。

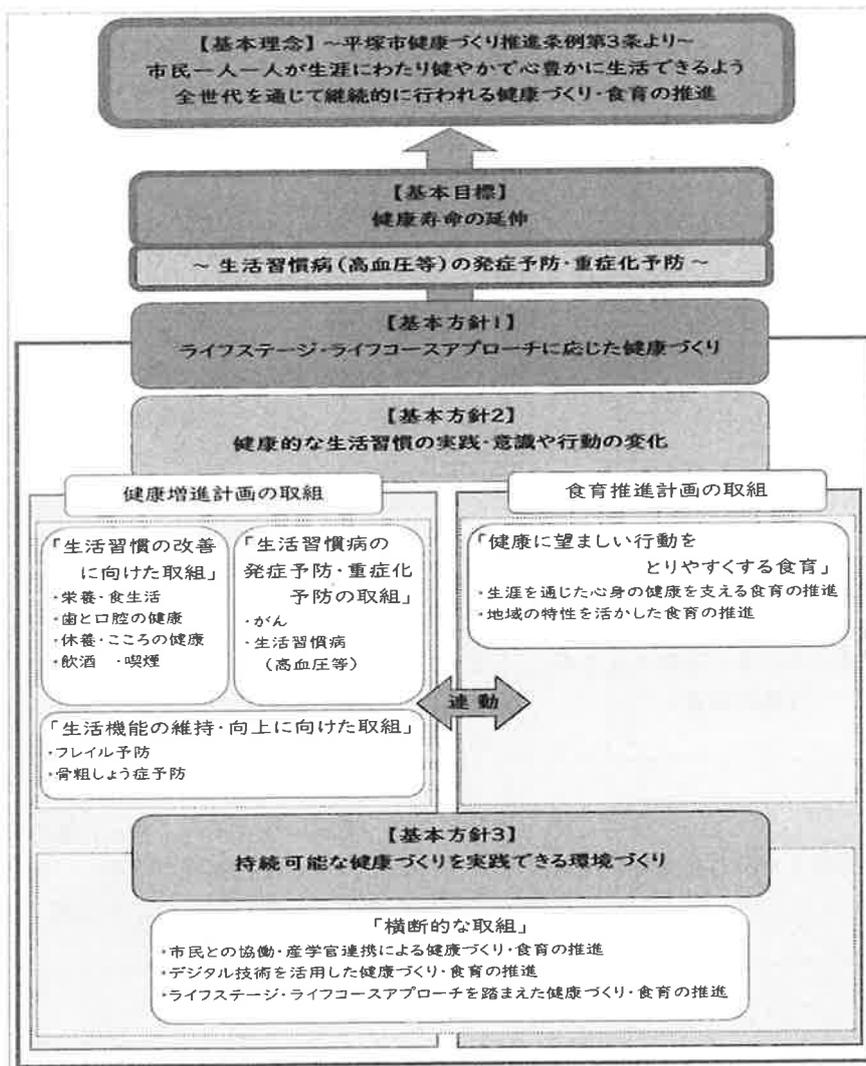
項目	現状	課題
肥満者の割合 (BMI25以上)	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の特健康診査を受診した40～64歳の肥満者の割合は、男性は50歳代が39.7%で最も多いですが、平成30年度の39.9%から0.2%減少しました。ただし、40歳代及び60～64歳は増加傾向にあります。 女性では、50歳代が最も多く令和4年度は21.5%で、平成30年度の20.3%から増加しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 脳血管疾患の原因となる高血圧症の予防・重症化予防として早期からの肥満予防に取り組む必要があります。
食塩を摂りすぎないように心がけている者の割合	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施したアンケート調査では、食塩の摂取量が多くならないよう気を付けている者は、70歳代が82.1%で最も多く、次いで80歳代の76.1%でした。 	<ul style="list-style-type: none"> 肥満者では、高血圧等の所見を持つものが年代ごとに増加しています。適切な食習慣の普及と高血圧症発症の要因となる減塩の意識づけが必要です。
検査結果に応じた生活習慣の改善・早期受診・治療の継続	<ul style="list-style-type: none"> 高血圧Ⅰ度以上の割合は、平成30年度の26.9%から令和4年度の28.9%と増加しています。 令和4年度の拡張期高血圧では、40歳代の肥満なしが6.4%に対して、肥満ありが20.3%と、その差が13.9%と最も大きいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 高血圧になると、動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒中などを起こすリスクが高くなります。そのため、生活習慣の改善や服薬による治療等により血圧を管理していくことが重要です。 内臓脂肪の蓄積は、高血圧だけでなく、糖尿病やその他の生活習慣病、脳血管疾患、心疾患の重症化につながるリスクが高くなります。若い世代からの取組や対策が必要です。
「オーラルフレイル」を知っている者の割合	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施したアンケート調査では、「オーラルフレイル」という言葉や意味を知っている者の割合は27.9%でした。 	<ul style="list-style-type: none"> 要介護状態に陥ることなく、健やかで自立した暮らしを送るために、オーラルフレイルを理解し、予防や改善を行う必要があります。

5 計画の基本理念・基本目標・基本方針

これまで、平塚市健康増進計画の基本理念を「生きがいのある暮らしの実現に向けて、健やかな地域づくり・人づくりを進めよう」、平塚市食育推進計画の基本理念を「みんなではぐくもう！食育のまち ひらつかの未来」と掲げて、それぞれ進めてきましたが、平成28年6月に市民、地域団体、事業者及び市の協働による健康づくりを推進し、健やかで心豊かに生活できる社会の実現に寄与することを目的とした平塚市健康づくり推進条例を制定しました。

そこで、これまでの基本理念を引き継いだ上で、新たに「市民一人一人が生涯にわたり健やかで心豊かに生活できるよう全世代を通じて継続的に行われる健康づくり・食育の推進」を基本理念に定めます。また、基本目標に「健康寿命の延伸」を掲げ、基本方針を「ライフステージ・ライフコースアプローチ*に応じた健康づくり」、「健康的な生活習慣の実践・意識や行動の変化」及び「持続可能な健康づくりを実践できる環境づくり」の3つに設定します。

※ライフコースアプローチ：胎児期から高齢期に至るまで人の生涯を経時的に捉えた健康づくりのこと。



6 市の取組

「平塚市健康増進計画(第2期)」及び「第2次平塚市食育推進計画」の評価を踏まえ、本計画における取組の柱となる政策分野を設定して、市民一人一人が生涯にわたり健やかで心豊かに生活できるよう全世代を通じて継続的に行われる健康づくり・食育の推進に取り組みます。

計画	政策分野	(施策分野)	市の取組
健康増進計画	生活習慣の改善	栄養・食生活	食生活における生活の質を維持することや、健康診査と合わせた低栄養状態の高齢者への働きかけを拡充します。
		歯と口腔の健康	歯科疾患の予防により、生涯にわたって歯や口腔の健康を保つとともに、全身の健康づくりにつなげます。
		身体活動・運動	生涯を通じて生活習慣病の予防、生活の質の向上、運動習慣の意識向上や定着化及び地域活動の参加を促します。
		休養・こころの健康	適切な休養をとり、こころの不調を感じたときに周囲や適切な相談機関等に相談するなど、予防の意識を高める取組を実践します。
		飲酒	アルコールの健康への影響、適正飲酒量などの知識を普及し、情報提供に努めます。
		喫煙	喫煙の健康への影響、受動喫煙をしない・させないための行動など、普及啓発に努めます。
	生活習慣病の発症予防・重症化予防	がん	予防可能ながんのリスク要因として、生活習慣に関連するものがあり、これらに対する対策を行っていくことで、がんの罹患率減少を図ります。
		生活習慣病(高血圧等)	若い世代から生活習慣病の発症を予防するために、健康づくりの知識や情報の普及啓発に努めます。
	生活機能の維持・向上に向けた取組	フレイル予防	社会参加として「通いの場」の利用を促すことや、フレイルチェック測定会を地域で定期的実施し、さらに関係機関と連携し、栄養や口腔機能の改善の対策事業等を継続します。
		骨粗しょう症予防	骨密度測定を実施し、測定結果に応じた生活・栄養指導を行い、測定結果で要医療となった場合には、医療機関への受診勧奨を実施します。
食育推進計画	生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進	朝食を食べることや、栄養バランスに配慮した食事など、望ましい食習慣を身につけられるような取組を推進するとともに、ライフステージやライフスタイル、多様な暮らしに対応し、切れ目のない生涯を通じた食育を推進します。	
	地域の特性を活かした食育の推進	食に対する感謝の気持ちや環境へ配慮する気持ちを培うとともに、地域に根差した「食」に触れ合う取組を推進します。また、市と住民組織が協働し、子どもから高齢者まで健全な食生活を実践して健やかに過ごせるよう、食改善活動の取組を支援します。	